

平成 28 年 5 月 13 日

大臣官房技術調査課
大臣官房公共事業調査室
大臣官房官庁営繕部整備課
総合政策局公共事業企画調整課**公共工事等における新技術の活用 新たに推奨技術等 16 技術を選定
～「公共工事等における新技術活用システム (NETIS)」の取り組み～**

国土交通省では、公共工事等において新技術の活用を促進するため NETIS^{ネティス} を運用しています。この度、新技術の一層の活用促進の観点から、**推奨技術等 16 件を選定するとともに、新たに推奨技術等専用サイト、掲載期限終了技術リストを公開**します。これらにより、**有用な新技術の現場導入が促進され、建設現場の生産性向上等**が期待されます。

NETIS(New Technology Information System): 公共工事等における新技術活用システム

1. 推奨技術等の選定

有用な新技術の選定のため有識者会議(新技術活用システム会議)を開催し、平成 28 年度推奨技術 4 技術、準推奨技術 7 技術、評価促進技術 5 技術を選定しました。これにより、推奨技術の合計は 27 技術、準推奨技術は 60 技術、評価促進技術 10 技術となりました。(別紙 1～4、参考 1)

【推奨技術 4 技術】・仮橋仮栈橋斜張式架設工法 (副題: LIBRA 工法)

- ・竹割り型構造物掘削工法 (副題: 急傾斜地における掘削土留め工法)
- ・ノンステーキング鋼管矢板圧入工法
(副題: 狭隘地、傾斜地、水上などの現場制約を仮設レスで克服する矢板・鋼管の圧入《GRB システム》工法)
- ・SAVE-SP 工法 (副題: 砂圧入式静的締固め工法)

2. 地方公共団体等他機関との連携拡充

新技術の登録・評価等の制度を有する機関と情報共有を行っており、新たに岩手県、日本材料学会の 2 機関(現在 7 機関)との連携を行い、推奨技術等の推薦や約 200 技術の評価情報等の共有を行いました(別紙 1、5)。

3. 推奨技術等専用サイトの開始

平成 27 年度まで推奨技術、準推奨技術、一般化・標準化技術に選定された 77 技術について広く周知し、一層の活用を促進するため、技術特性を分かりやすく表した専用サイトを新たに開始します。

4. 掲載期限終了技術リストの開始

平成 26 年度末までに NETIS 掲載期限を終了した技術について確認できるよう、技術名称や開発者名等を記載した掲載期限終了技術リストを新たに開始します。(別紙 1)

なお、1～3については、平成 28 年 5 月中旬、4については平成 28 年 6 月中旬を予定しています。

<問い合わせ先>

○国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 林 利行(内線 22343)、係長 吉村 務(内線 22348)
代表: 03-5253-8111、直通: 03-5253-8125、fax: 03-5253-1536

国土交通省大臣官房公共事業調査室 係長 横山 一史

代表: 03-5253-8111(内線 24296)、直通: 03-5253-8258、fax: 03-5253-1560